

日本の青春（1968）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1968/06/08
公開情報 東宝

【解説】

遠藤周作の長編小説『どっこいしょ』を原作とする社会派ドラマ。「上意討ち 拝領妻始末」の小林正樹が監督し、脚本は広沢栄が担当している。一人の平凡な男が戦中・戦後に経験した「青春」を、ほろ苦い物哀しさをもって描く。藤田まことが重厚なテーマを好演し話題に。

学徒動員で応召した善作は、親友大野を戦争で亡くし、自身も上官から暴力を振るわれ怪我を負った経験を持つ。戦後は特許事務所を開業し、事勿れ主義の生活を送っていた善作であったが、かつての上官鈴木、そして恋人であった芳子に偶然再会してしまう。人生が思わぬ方向へ進み始めた善作がとった行動とは…。

【クレジット】

監督 小林正樹
製作 佐藤一郎
椎野英之
佐藤正之
原作 遠藤周作
脚本 広沢栄
撮影 岡崎宏三
美術 小島基司
音楽 武満徹 Toru Takemitsu
出演 藤田まこと
新珠三千代
黒沢年男
酒井和歌子
田中邦衛
佐藤慶